



めぐろ 区議会だより

2025年7月31日号 No.284

発行／目黒区議会事務局

〒153-8573 目黒区上目黒2-19-15

☎ 03-5722-9415

FAX 03-5722-9335

🌐 <https://www.city.meguro.tokyo.jp/kusei/kugikai/index.html>



令和7年第1回臨時会

5月27日に1日間の日程で開催しました。

- 議長・副議長選挙を行いました。
- 特別委員会を設置し、常任委員会・議会運営委員会・特別委員会の委員を選任しました。
- 区長提出議案2件を承認・同意し、動議1件を原案どおり可決しました。

2面

6面

3面

令和7年第2回定例会

6月17日から30日まで14日間の日程で開催しました。

- 区政の課題について12人の議員が一般質問を行いました。
- 区長提出議案10件を審議し、全て原案どおり可決しました。
- 東京都後期高齢者医療広域連合議会議員選挙候補者の推薦を原案どおり可決しました。
- 陳情は、審議の結果、2件を採択、4件を不採択、11件を継続審査としました。

4・5面

3面

3面

3面

区議会だより
発行月

4月 7月 10月 1月

次の発行は、10月31日の予定です。

このたび、5月27日に開催されました第1回
目黒区議会臨時会におきまして、新たに議長
および副議長に選出されました。

伝統ある目黒区議会の要職に就任し、身に
余る光栄であり、深い感激とともに、その責任
の重さを痛感しております。

これから一年間、この気持ちを忘れず、公正
かつ円滑な議会運営と区政の発展に向けて
全力で職務に取り組んでまいります。

さて、今期での退任を公約としている青木
区長の任期も残り2年を切りました。区長は
「目黒のための最後の大きな仕事」を迅速に進め
る決意を述べられていますが、区長の役割
は公約の実現だけにとどまりません。

社会が大きく転換する今こそ、次世代の
ための「目黒区の未来像」を描き、次期区長
にバトンタッチするための基盤を構築すべき
であり、まさに今年度は節目の年になります。

目黒区議会は、行政を監視・評価する役割
を担うと同時に、区民とともに力を合わせて

議長 副議長 あいさつ



鈴木 まさし 議長 竹村 ゆうい 副議長

まちづくりに取り組む存在でもあります。

この役割を果たすためには、私たち区議会
も変わらなければなりません。新しい時代に
ふさわしい区議会運営を目指し、議会改革を
スピーディーに進めてまいります。

私たち自身が改革に取り組む姿を示すこと
で、区民の皆さまとの信頼関係をより一層
強固なものとしてまいります。

物価高騰の長期化や将来予測が困難な
「VUCA(ブーカ)時代」と呼ばれる今、国政・
都政・区政の連携強化、公民連携の推進が
かつてないほど求められています。

その中で、目黒区議会議員は区民に最も
身近な存在として、皆さまの声を丁寧に受け
止め、区議会から国・東京都・区政に発信・
提言することで負託に応えてまいります。

今後とも、より一層のご理解とご協力を
賜りますようお願い申し上げまして、就任の
ごあいさつとさせていただきます。

新体制でスタートしました

会派別議員名簿 ()は会派略称

令和7年6月7日現在

自由民主党目黒区議団・区民の会(自民)

幹事長	西村 ちほ	木村 あきひろ	田島 けんじ
副幹事長	小林 かなこ	岸 大介	
会計	高島 なおこ	鈴木 まさし	
幹事	おのせ 康裕	佐藤 昇	

めぐろの未来をつくる会(無所属・国民・維新)(未来)

幹事長	吉野 正人	坂元 悠紀
副幹事長	上田 あや	竹村 ゆうい
会計	山村 まい	松田 哲也
幹事	かいでん 和弘	

公明党目黒区議団(公明)

幹事長	佐藤 ゆたか	武藤 まさひろ
副幹事長	川原 のぶあき	関 けんいち
会計	はま よう子	

立憲民主・目黒フォーラム(立目)

幹事長	金井 ひろし	会計	後藤 さちこ
副幹事長	橋本 しょうへい	幹事	山本 ひろこ

日本共産党目黒区議団(共産)

幹事長	松嶋 祐一郎	会計	芋川 ゆうき
副幹事長	岩崎 ふみひろ		斉藤 優子

無会派(無)

上田 みのり

無会派(無)

こいで まあり

無会派(無)

白川 愛

無会派(無)

増茂 しのぶ

会派 とは

目黒区議会の運営は、会派を中心に行われています。「会派」とは、
同じ政策を持つ2人以上の議員で構成されるグループです。本紙で
は、会派結成届に基づいて会派名を掲載しています。また、1人の場
合は「無会派」としています。

本会議や委員会は傍聴できます



令和7年第3回定例会の予定

会期：9/4～9/30

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4 議会運営 本会議 (一般質問)	5 本会議 (一般質問)	6
7	8 議会運営 本会議 (議案付託)	9 企画総務 生活福祉 都市環境 文教・子ども	10 企画総務 生活福祉 都市環境 文教・子ども	11 企画総務 (補正予算審査)	12 施設更新・公民連 携等調査	13
14	15 敬老の日	16	17 決算	18 決算	19 決算	20
21	22 決算	23 秋分の日	24 決算	25 決算	26	27
28	29	30 議会運営 本会議 (議案議決)	●委員会 ●特別委員会 ●ライブ中継 ●本会議は午後1時、委員会は午前10時開会予定です。 最新の情報はウェブサイトでご確認ください。 ●傍聴は当日、総合庁舎本館5階の区議会事務局へお越しください。			

- 本会議と決算特別委員会は、ライブ中継を行っています。
- 録画映像はライブ中継終了後、およそ1週間後から視聴できます。



▲議会中継

第1回臨時会

監査委員の 選任に同意 しました



佐藤 昇議員



山村 まい議員

監査委員は、区長から独立した機関で、区の事務事業が法令に従って適
切に行われているかを確認します。また、区民の福祉を増進するために、
最少の経費で、最大の効果を上げているかなど、財政や行政全般を
チェックします。

第1回臨時会

◆議案の議決結果と各会派の賛否

各議案の詳細はこちら▶



個人名を記載した会派ごとの賛否はこちら▶



○：賛成、×：反対

議案番号	議案名等	概要	自民 9人	未来 8人	公明 5人	立目 5人	共産 4人	無(50音順) 各1人				結果
—	区議会議長辞職許可	おのせ康裕議長の辞職を許可するもの	○	○	○	○	○	○	○	○	○	許可
—	区議会副議長辞職許可	かいでん和弘副議長の辞職を許可するもの	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第34号	地方自治法第179条第1項の規定に基づき専決処分した目黒区特別区税条例の一部を改正する条例の報告及び承認について	地方税法等が改正されることに伴い、原動機付自転車の税率の見直しと、身体障害者等の軽自動車税の減免申請のため、専決処分した条例改正の承認を求めるもの	○	○	○	○	○	○	○	○	○	承認
第35号	目黒区監査委員の選任の同意について	山村まい議員の目黒区監査委員選任に同意を求めるもの	○	○	○	○	○	○	○	×	○	同意
—	施設更新・公民連携等調査特別委員会設置を求める動議	①目黒区民センターの見直しに関する調査、②区有施設更新とマネジメントに関する調査、③全庁的な公民連携の推進に関する調査、④公有地の活用に関する調査を行うため、地方自治法第109条と目黒区議会委員会条例第4条により設置するもの	○	○	○	○	×	○	×	×	○	可決

第2回定例会

◆議案の議決結果と各会派の賛否

各議案の詳細はこちら▶



個人名を記載した会派ごとの賛否はこちら▶



○：賛成、×：反対

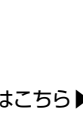
審査した 委員会	議案番号	議案名等	概要	自民 9人	未来 7人	公明 5人	立目 4人	共産 4人	無(50音順) 各1人				結果
—	—	東京都後期高齢者医療広域連合議会議員選挙候補者の推薦	おのせ康裕議員を推薦するもの	○	○	○	○	×	○	×	×	×	可決
—	—	議員の派遣	北京市東城区を訪問し意見交換を行い、三区間交流事業を視察するもの	○	○	○	○	×	○	○	×	○	
企総	第36号	目黒区個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部を改正する条例	個人番号を利用することができる事務を追加するもの	○	○	○	○	×	○	×	○	○	
生福	第37号	目黒区特別区税条例の一部を改正する条例	特定親族特別控除の創設に伴い、加熱式たばこの課税方式や公示送達の方法を見直すもの	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
文教	第38号	目黒区教育・保育に係る利用者負担額等を定める条例の一部を改正する条例	第1子にかかる保育所等の利用者負担額を無料とするもの	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
特別	第39号	目黒区民センター等整備事業審査委員会条例を廃止する条例	目黒区民センター等整備事業審査委員会を廃止するもの	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	第40号	中目黒スクエア改修工事の請負契約	目黒区議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条に基づくもの	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	第41号	中目黒スクエア改修に伴う機械設備工事の請負契約		○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	第42号	中目黒スクエア改修に伴う電気設備工事の請負契約		○	○	○	○	○	○	○	○	○	
企総	第43号	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例	地方公務員の育児休業等に関する法律が改正されることに伴い、部分休業を拡充するもの	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	第44号	職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	子育て部分休業を拡充し、仕事と介護や育児を両立できるよう支援に係る意向確認等の措置をするもの	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	第45号	幼稚園教育職員の勤務時間、休日、休暇等に関する条例の一部を改正する条例		○	○	○	○	○	○	○	○	○	

◆陳情の議決結果と各会派の賛否

各陳情の詳細はこちら▶



個人名を記載した会派ごとの賛否はこちら▶



○：賛成、×：反対

審査した 委員会	陳情番号	件名	自民 9人	未来 7人	公明 5人	立目 4人	共産 4人	無(50音順) 各1人				結果
企総	7第20号	政党機関紙の庁舎内勧誘行為における実態調査と庁舎管理規則の徹底を求める陳情書	○	○	○	○	×	○	×	○	×	採択
議運	7第1号	議会の審議において、どの議員が、どの議案に「賛成」「反対」「棄権」したかが分かるような図をつくり、自治体のホームページで公開することに関する陳情	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
生福	6第35号	加齢性の難聴をもつ者への補聴器購入助成制度の充実を求める陳情	×	×	×	×	○	×	○	×	×	不採択
	6第36号	区内介護事業者の実態調査と人材確保のための財政支援を求める陳情	×	×	×	×	○	×	○	×	○	
	7第4号	新型コロナワクチン予防接種台帳の保存期間延長に関する陳情書	×	×	×	×	○	×	○	○	○	
文教	7第12号	三年進級時、在籍人数が大幅に増える目黒西中学校に対して区の財政措置を伴う支援を求める陳情	×	×	×	○	○	×	○	×	○	

審査した 委員会	陳情番号	継続審査とした陳情
企総 都環	7第6号	「選択的夫婦別姓制度の導入を求める意見書」採択に関する陳情
	7第19号	目黒区の子どもの外遊び環境の充実に関する陳情
	7第14号	学習者の声を教育政策に反映させることを求める陳情
	7第22号	統合新校が、統合前より更に、子どもの「人格の完成」に資する学校であるために、子どもたちのアンケートや保健室やスクールカウンセラーなどへの聴き取りを実施して「困りごと」を発見し、どんな小さなことでも対策を講ずることを求める陳情
文教 特別	7第16号	目黒区美術館の建物を壊すという区の方針に反対する陳情
	7第21号	目黒区民センター再開発の再検討・見直し作業の中に、他区や地方で建物保存して再整備に取り組んだ例を行政として、議員も含め見学・調査して、反映を求める陳情
	7第5号	現在の目黒区民センター再開発計画ではなく別の案の採用を求める陳情
	7第9号	「めぐろかがやきプロジェクト 新たな目黒区民センター等整備・運営事業 現在の公募条件での事業実施を中止する」を受けて区民参加で計画の再検討・見直しをすることを求める陳情
特別	7第10号	区民センター再開発について、「目黒区美術館の保存」も含めた幅広い可能性を検討することを求める陳情
	7第11号	「新たな目黒区民センター等整備・運営事業」再検討に関する陳情
	7第13号	区民センター再開発について、他地域も含めた目黒区全体構想(ランドデザイン)を提示することを求める陳情

請願・陳情の受け付け

請願・陳情とは、区政に関することなどを、区議会に直接要望できる制度です。請願には区議会議員の紹介が必要です。目黒区議会では、議員の紹介のない陳情も請願と同様に扱います。

◆受け付け方法◆

令和7年第3回定例会での審査を希望する方は、締切日までに区議会事務局へ請願・陳情書を持参してください。郵送によるものは原則審査を行いません。

令和7年第3回定例会への請願・陳情締切日 **8月26日(火)正午**

※締切日以降に提出されたものは、次の本会議で審査します。



一般質問と答弁 ～各議員のコードから動画が視聴できます～

6月17日

住区、町会、区民センター、防災、
青木区長が解決を！

自由民主党目黒区議団・区民の会 おのせ 康裕 議員

区有施設とコミュニティの在り方

問 区民センター等、長期的視野の計画遂行に若手職員を登用し、共感と責任を共有する考えはないか問う。

区長 若手職員も含め、全庁のかつ組織横断的な検討を行っていく必要がある。

問 コロナ禍後の住区・町会コミュニティの見直しを区長の任期中に着手してはどうか問う。

区長 基本的な考え方は変えないが、私の任期中に具体的な取り組みの内容や支援の在り方について、時代に即し

た見直しや検討を進めていく。

問 複雑化、重複化した町会や住区の区割りの見直しについて伺う。

区長 今後、区有施設見直し方針と計画の改定もあることから、どのような検証が必要であるか考えていきたい。

真に区民を守る防災を実現せよ

問 目黒区民を災害から守りきれると胸を張って言えるか問う。

区長 引き続き先頭に立ち、組織的な災害対応力の向上に全力で取り組む。

子どもたちの未来のために
大人ができることをめぐろの未来をつくる会
(無所属・国民・維新) 山村 まい 議員

区有施設の効率的な活用

問 1つの区有施設を複数の所管が活用する事例は増えている。施設の所管を資産経営部にまとめることで、区有施設をより効率的に運用できるのではないかと思うが、考えを伺う。

区長 区有施設の運営・維持管理は事業を実施する所管課が行うことを基本としている。経営的な視点から資産経営部と各所管課とが連携して最適な方法を検討していく。

問 区民センター整備事業の再検討に当たって目黒川対岸の田道ふれあい館の活用も再検討し、区民センター建て替えの時期に乳幼児と保護者が過ごせる代替スペースを作れないか伺う。

区長 田道ふれあい館の構成施設の変更には東京都との協議が必要であるが、工事期間や利用実態等を踏まえて、検討をしていく考えである。

子どもが安心できる学校生活

問 障害のある子どもの保護者に対して区教育委員会として特別支援学級^{※1}や特別支援学校^{※2}の良さを伝える工夫をしてほしいと思うが、考えを伺う。

教育長 パンフレットや区公式サイト、見学会を通じてそれぞれの特色を伝えている。今後もお子さんにとって最もふさわしい就学先の選択ができるよう、正確で十分な情報提供に努めるとともに、継続的に工夫を重ねていきたい。

合理的配慮^{※3}への理解と
中小企業支援を前へ進めよ！

公明党目黒区議団 はま よう子 議員

合理的配慮の取り組みについて

問 各相談事例に対する評価指標を導入することで、障害者や家族に対する理解を深めていただきたいが見解を伺う。

区長 相談事例を障害者差別解消支援地域協議会^{※4}で検討し、取り組みのブラッシュアップにつなげている。評価指標を活用している自治体があれば参考にしていく。

中小企業支援の取り組みについて

問 中小企業センター事業を見直し、対応する人材の確保、事業者へ届く広報、中小企業に寄り添ったアウトリーチ型の支援^{※5}へ措置することへの見解を伺う。

区長 中小企業振興は極めて重要な課題である。社会経済状況をしっかりと踏まえながら、予算措置も含めて対応していきたい。

福祉の充実・働きやすい目黒区へ
不登校への対応

立憲民主・目黒フォーラム 金井 ひろし 議員

問 障害者の移動支援が不足している。シルバー人材センターを活用できないか。

区長 シルバー人材センターと相談し、ガイドヘルパー^{※6}養成研修の案内などをしていく。

問 区の職員が、新年会等において自費で参加することの是非について伺う。

区長 他区の運用状況も踏まえ、制度の必要性や制度化した場合の運用基準の妥当性などについて検討していく。

問 不登校の児童・生徒の学びの環境について、特にICTを用いての活用方法について伺う。

教育長 デジタルドリルの活用やオンライン授業など、引き続き、個々のニーズに合わせた学習活動を支援する。

給食の充実と子どもに体験の創出を！
エアコン補助を！

日本共産党目黒区議団 芋川 ゆうき 議員

問 物価高騰の中でも、食育を推進するため、区が負担する学校給食費の増額を行うべきではないか。

区長 現時点で増額する状況にはないが、今後も価格動向を注視していく。

問 子どもの権利を守るため、体験格差の実態把握と都の支援事業を使った取り組みをさらに拡充すべきではないか。

区長 既に調査を実施している。都の支援は教育委員会とも連携しながら検討し、取り組みを進めていく。

問 国民健康保険被保険者に、医療を受ける権利を確保するため、資格確認書を一律交付すべきであるが、伺う。

区長 区として適切、柔軟に対応する。

問 物価高騰に対応し、猛暑の中、命を

守るため、低所得世帯に対してエアコン設置費補助と、お米券のような直接的な支援を行うべきだが、伺う。

区長 エアコン助成やお米券配付は行わないが、一人一人の状況に合わせた包括的な支援を行っていく。

問 燃料費高騰に対応し、生活保護世帯に、夏季加算を区独自で行うべきだ。

区長 国に要望を行っていく。

問 区民から要望が多い、堆肥コンポストや電動ごみ処理機の補助創設と、園芸土のリサイクルの取り組みを目黒でも行えないか、伺う。

区長 さまざまな課題があるため、コンポストやごみ処理機に補助は実施しない。園芸土の回収事業も再開しない。

《用語解説》

※1 特別支援学級 障害や発達に応じた多様な学びの場。区では、知的障害、肢体不自由、自閉症・情緒障害の特別支援学級を設置している。

※2 特別支援学校 視覚障害者、聴覚障害者、知的障害者、肢体不自由または病弱者が障害による学習や生活の困難を克服し、自立するために必要な知識技能を身に付けるための学校。目黒区周辺には国立や都立の学校があり、教育、保健、医療、福祉、労働等の関係機関が相互に密接な連携を図り、地域の特別支援教育のセンター校としての役割を担っている。

※3 合理的配慮 障害のある方から社会的な障壁を取り除いてほしいという意味が示された場合に、負担が過重でない範囲で、その障壁を取り除くために必要かつ合理的な対応をすること。

※4 障害者差別解消支援地域協議会 障害者当事者や障害者団体、学識経験者、保健医療、法曹、商工業、教育などに関する職務従事者で構成され、区に寄せられた障害者差別に関わる相談事例のほか、障害者差別の解消や障害理解の促進に関する取り組みに対して、さまざまな立場から区に助言している。

※5 アウトリーチ型支援 自発的に申し出をしない個人事業主等に対して、公共機関などが積極的に働きかけて支援の実現を目指すこと。

※6 ガイドヘルパー（移動介護従事者） 障害者が外出する時に移動を支援する介護従事者の総称。

6月18日

これ以上信頼を失わないで！ リスク管理体制強化を



上田 みのり 議員

多発インシデントに対する認識

問 現状に対する認識、取り組むべき課題、再発防止策について、区、教育委員会それぞれに伺う。

区長 重く受け止めている。信頼回復に向け、ミスが起きにくい組織づくりを進める。

教育長 ヒューマンエラー根絶の機会と捉え、改めて指導と注意喚起を徹底

していく。

事故は多角的分析、対策はエビデンス

問 事故発生時は分析を用い報告時はその分析結果をもって、根拠ある再発防止策を行うことが必要と考えるが伺う。

区長 根本原因を追究し措置を講じる。加えてミスを経験知として組織内で共有する。

生きる力を育む 学校菜園を全ての学校に！



増茂 しのぶ 議員

子どもの居場所ともなる学校菜園

問 土に触れ野菜作りをすることは感性を育み、学びを得るとともに居場所ともなる。学校への菜園設置、地域と連携した継続性のある運営を進めてはどうか。

教育長 小・中学校を通して、植物に触れ育てることの重要性は増している。充

実した教育活動が継続できるよう、学校を支援していく。

区民農園の代替策、コンテナ型菜園

問 区民が農に親しめるよう公園の空きスペースに設置してはいかがか。

区長 中目黒公園の取り組み事例も踏まえ、区民の方々が土に触れる機会を増やせるよう、さまざまな手法を検討する。

議会のチェック機能強化と 人材活用による組織力向上



自由民主党目黒区議団・区民の会 西村 ちほ 議員

専決処分(※7)による契約変更の上限額設定

問 工事契約を結んだ後に専決処分によって変更できる金額には、上限を設けるべきだと考えるがいかがか。

区長 区有施設の大規模改修や建て替えなどを控えていることから、検討の余地がある。他自治体の例などを調査するとともに、議会の意見も聞きながら、

見直しの必要性について検討する。

民間人材の活用と人材育成

問 任期付きで登用する民間キャリア人材の経験や視点を、区の人材育成や組織力向上にどう生かしていくのか。

区長 外部人材のノウハウや視点を、広く職員に波及させ、得た気づき等を職務に生かし、組織力を向上する。

目黒区民センターは “区民”センターになれているか？



めぐろの未来をつくる会
(無所属・国民・維新) かいでん 和弘 議員

区民センターは誰向けの施設？

問 現在の区民センターは、東部地区以外の区民が訪問したくなる魅力を有さない。新たな区民センターは、近隣の区民のための場を目指すのか、それとも全域の区民のための場を目指すのか。ターゲットの明確化と機能の再選定を。

区長 全ての区民を対象とし、「未来とつながる 人とつながる 新たな自分とつながる」をコンセプトに、より幅広い区民の活動拠点を目指す。コンセプ

トの明確化、それを実現するために必要な機能と規模の選定、サービスの充実に留意し取り組んでいく。

学校図書館を支える体制の再構築を

問 学校図書館の運営を一部委託したことで、問題が噴出している。支援員の処遇改善等で学校図書館の機能強化を。

教育長 事業者定期的に状況確認を行うとともに、教員、学校図書館支援員(※8)、事業者が有機的に機能することができるよう、検討を進めていく。

多様な保育の充実と、 福祉型居住支援(※9)のステップアップ



公明党目黒区議団 関 けんいち 議員

保育事業の充実に向けて

問 休日保育を早急に事業化すべきと考えるが、所見を伺う。

区長 他区の実施状況や利用状況等を調査し、引き続き検討していく。

問 病後児保育(※10)の対象年齢を、小学3年生まで拡大すべきではないか。

区長 研究課題と認識しており、先行区

の利用実態等について調査していく。

福祉型居住支援について

問 福祉主導型の区の取り組みに、国や都が注目している。成果と課題を伺う。

区長 福祉部門と事業者団体等のネットワークとワンストップの相談支援体制を構築した。高齢者世帯の増加に伴い、一層の入居促進が課題である。

女性管理職割合、寄付金の基金運用、 授業間休みの拡大



立憲民主・目黒フォーラム 後藤 さちこ 議員

区職員の女性管理職登用状況について

問 女性管理職割合33%の目標に対しての認識と課題、今後の施策を伺う。

区長 育児や介護との両立を支援する制度の充実などにより、女性管理職の割合は増加傾向である。目標達成に向け、昇任意欲の醸成が重要な課題である。

指定寄付を基金に積み上げ有効活用を

問 「学校備品等の充実」指定寄付を基金とすることについての考えを伺う。

教育長 学校や園の意見・要望を踏まえ、寄付者の意向に沿った積立基金の創設を検討し教育環境の向上に努める。

授業間の休み時間の見直しを

問 小学校の授業間の休みを5分から10分に拡大することについて見解を伺う。

教育長 休み時間は5分間とし、40分授業と午前5時間制の組み合わせがベストミックスと考える。

母子の命を守る災害への備えを！ 保護者連絡システム(※11)



自由民主党目黒区議団・区民の会 高島 なおこ 議員

災害時における妊産婦支援体制

問 妊産婦の福祉避難所を整備すべきと考えるが、区の考えを伺う。

区長 他自治体の事例を参考にしつつ、特別なスペースの確保やニーズに応じた運営体制等について検討を進める。

助産師を活用してはいかがか。

区長 妊産婦専用の避難所の検討と合

わせて、助産師会との協定を検討する。

Home&School(※11)の機能改善

問 学校・保護者にアンケート等を実施し、システムの改善を図ってほしいがどのように取り組む考えか。

教育長 本年度にユーザーアンケートを実施し、その結果を踏まえてシステムのバージョンアップを図る。

《用語解説》

※7 専決処分 本来は議会が決定すべき事項を、区長が議会の議決に代わって決定する制度。特に緊急を要する場合や、議会を招集する時間的余裕がない場合に、行政運営の遅滞を防ぐために行われる。

※8 学校図書館支援員 学校の読書活動や学校図書館の機能の一層の充実を図るため、教育委員会が学校に派遣する司書や司書教諭免許などの資格や図書館勤務経験のある職員。

※9 福祉型居住支援 区では、低額所得者、高齢者、障害者、子どもを養育する家庭など住宅の確保に配慮が必要なかたの住まいの相談を福祉の総合相談に位置付けて、包括的な相談支援体制を構築している。

※10 病後児保育 保育園等に通っている乳幼児が「病気の回復期」にあって、集団保育が困難な時期に、保護者の仕事の都合がつかず家庭で保育する人がいない場合、専用施設で一時的に預かる保育。

※11 保護者連絡システム(Home&School) 学校・園、保護者間の連絡手段をデジタル化したもの。学校や園、教育委員会は連絡事項やアンケートなどを一斉に保護者のスマートフォンなどにお知らせすることができる。保護者は欠席連絡やアンケート回答などをスマートフォンなどにより行うことが可能。

5月7日

「目黒区議会におけるハラスメント防止指針」を策定しました



議員一人一人のハラスメントに対する意識向上を図り、迅速で適切な対応を行うことにより、議員が関わる全てのハラスメントを防止します。



議会の構成

議長 鈴木 まさし(自民) 副議長 竹村 ゆうい(未来) 凡例

令和7年6月7日現在

氏名(会派)①

連絡先

会派略称は、**2面**を参照
○の数字は当選回数

委員は、左から委員長、副委員長、議員番号順に掲載しています。

議長も常任委員会に所属しますが、目黒区議会では、議長は中立公平の立場であることを踏まえ、委員会の会議には参加しないこととしています。

常任委員会

◆ 企画総務委員会 9人

調査事項 行財政運営、人権政策、契約、生活安全、防災など

委員長

副委員長

かいでん 和弘(未来)②

〒152-0013
南1-1-11
☎090-3145-1156

金井 ひろし(立目)②

〒152-0032
平町1-21-20-303
☎080-5195-2909

増茂 しのぶ(無)①

〒153-0051
上目黒
☎03-3791-8069

岸 大介(自民)②

〒152-0033
大岡山1-13-10 1階
☎090-3360-3286

坂元 悠紀(未来)①

〒153-0061
中目黒2-1-23-313
☎090-9830-4646

芋川 ゆうき(共産)②

〒152-0013
南3-14-17
☎090-4206-2048

西村 ちほ(自民)③

〒152-0035
自由が丘2-6-19 1階
☎03-5726-9498

川原 のぶあき(公明)④

〒153-0051
上目黒5-26-6-301
☎090-6549-2434

上田 あや(未来)①

〒152-0021
東が丘
☎050-3637-7895

◆ 生活福祉委員会 7人

調査事項 地域振興、保健衛生、社会福祉、文化・スポーツなど

委員長

副委員長

山本 ひろこ(立目)③

〒153-0061
中目黒3-6-2 5階
☎050-3595-7737

はま よう子(公明)①

〒152-0004
鷹番
☎090-1617-0061

木村 あきひろ(自民)①

〒153-0064
下目黒2-22-11-607
☎080-4361-1456

山村 まい(未来)①

〒153-0064
下目黒

斉藤 優子(共産)②

〒153-0042
青葉台3-8-1-102
☎090-7265-0199

竹村 ゆうい(未来)②

〒152-0001
中央町1-14-9-707
☎090-6000-6760

おのせ 康裕(自民)⑤

〒153-0051
上目黒4-18-12
☎03-3792-5199

◆ 都市環境委員会 9人

調査事項 都市計画、都市整備、環境保全、清掃事業、リサイクルなど

委員長

副委員長

田島 けんじ(自民)⑤

〒152-0032
平町2-16-4
☎03-3723-2829

松田 哲也(未来)⑤

〒152-0022
柿の木坂2-13-18-B棟-111
☎03-6768-1176

後藤 さちこ(立目)①

〒152-0023
八雲
☎080-8181-5428

高島 なおこ(自民)①

〒152-0021
東が丘
☎03-4363-5708

上田 みのり(無)①

〒153-0061
中目黒3-12-4-b
☎080-5832-4099

白川 愛(無)②

〒153-0051
上目黒3-6-5 2階
☎080-7505-0905

岩崎 ふみひろ(共産)⑥

〒152-0002
目黒本町6-4-1-405
☎080-3424-1200

佐藤 ゆたか(公明)④

〒153-0063
目黒1-24-16-901
☎03-3779-5205

関 けんいち(公明)⑤

〒152-0002
目黒本町5-30-21
☎03-3791-3953

◆ 文教・子ども委員会 8人

調査事項 子ども若者支援など、学校教育及び社会教育

委員長

副委員長

小林 かなこ(自民)③

〒152-0011
原町1-12-2-201
☎03-6303-2628

松嶋 祐一郎(共産)③

〒152-0023
八雲1-8-4
☎03-3723-7622

こいで まあり(無)①

〒152-0035
自由が丘1-3-22 1階
☎070-9063-2255

橋本 しょうへい(立目)②

〒153-0061
中目黒5-7-33-305
☎080-5090-2560

鈴木 まさし(自民)③

〒153-0041
駒場1-12-26-103
☎03-4590-3380

吉野 正人(未来)④

〒152-0023
八雲2-18-5
☎03-3725-8973

佐藤 昇(自民)⑤

〒152-0001
中央町1-3-7
☎03-3712-0399

武藤 まさひろ(公明)⑤

〒152-0023
八雲4-5-20
☎03-3718-8234

議会運営委員会 10人

調査事項 議会運営、議会の会議規則、委員会に関する条例、議長の諮問など

委員長

副委員長

かいでん 和 弘(未来)

金 井 ひろし(立目)*

橋 本 しょうへい(立目)

西 村 ち ほ(自民)*

松 嶋 祐一郎(共産)*

小 林 かなこ(自民)

佐 藤 ゆたか(公明)*

上 田 あ や(未来)*

おのせ 康裕(自民)⑤

吉野 正人(未来)④

*は理事

特別委員会

◆ 施設更新・公民連携等調査特別委員会 9人

調査事項 目黒区民センターの見直し、区有施設更新とマネジメント、全庁的な公民連携の推進、公有地の活用

委員長

副委員長

岸 大介(自民)②

上田 あや(未来)①

高 島 なおこ(自民)

増 茂 しのぶ(無)

かいでん 和 弘(未来)

橋 本 しょうへい(立目)

斉 藤 優 子(共産)

おのせ 康 裕(自民)

関 けんいち(公明)

委員会の主な議題(令和7年4月～6月)

 会議録検索システム
本会議や委員会の会議録を閲覧・検索できます。

常任委員会

◆ 企画総務委員会

- 4月9日(水)

 - 訴訟事件の発生(2件)
 - 事故の発生
 - 職員の退職及び定期人事異動
 - 令和7年度職員数
 - 契約報告(2件)
 - 「令和7年3月から適用する公共工事設計労務単価」及び「令和7年3月から適用する設計業務委託等技術者単価」の運用に係る特例措置の実施及びインプレスライド条項の運用
 - 「令和6年3月から適用する公共工事設計労務単価及び設計業務委託等技術者単価」の運用に係る特例措置の実施状況及びインプレスライド条項の運用状況
 - 令和7年度労働報酬下限額
 - 目黒区防犯機器等購入緊急補助事業
- 災害時における廃棄物及びし尿収集運搬車両等の供給に関する協定の締結

●令和7年度防災訓練の計画

●「災害発生時における施設の使用に関する協定」の締結(中目黒GT)

●令和7年度全国瞬時警報システムの全国一斉情報伝達試験の実施

■5月14日(水)

●「区政の透明性向上のための3つの制度」の運用状況の公表

●訴訟事件の発生

●事故処理結果

●契約報告(21件)

●目黒区登録業者の指名停止措置

●土砂災害警戒区域等の指定解除及び指定
- 令和7年6月22日執行東京都議会議員選挙(目黒区選挙区)執行計画(概要)

■5月27日(火)

●正副委員長の互選

■6月11日(水)

●令和7年度平和記念事業の実施

●契約報告(2件)

●令和6年度各会計決算総括(速報値)

●令和7年執行参議院議員選挙(目黒区選挙区)執行計画(概要)

■6月20日(金)

●議案審査

●訴訟事件の判決

■6月23日(月)

●陳情審査

議案審査と陳情審査の議決結果と賛否

3面

◆ 生活福祉委員会

- 4月9日(水)

 - 令和7年度公益財団法人目黒区芸術文化振興財団の事業計画等
 - 令和7年度公益財団法人目黒区国際交流協会の事業計画等
 - 民事訴訟の提起
 - 訴訟事件の結果
 - 令和7年度目黒区・東城区・中浪区との三区間交流事業の実施
 - 第49回目黒区民まつりの日程
 - 第5回新作落語コンテストの開催
 - 多言語対応三者通話サービスの開始
 - 区立プールの臨時休館
 - 区民センター体育館におけるメール誤送信
 - 目黒区施設(集会・スポーツ)予約システムオンラインクレジット決済処理に関するシステム障害
- 五本木住区センター構成施設の臨時休館
 - ひきこもり支援における居場所づくりの実施
 - 介護事業所有償ボランティアマッチング支援事業
 - 成人歯科健康診査の対象年齢拡大
 - 带状疱疹定期接種予診票の印字誤り

■5月14日(水)

 - 国民健康保険料の口座振替不能者への督促状の重複発送
 - 第49回目黒区民作品展の日程
 - 目黒区もの忘れ検診の対象年齢拡大
 - ダンスを活用した介護予防・フレイル予防事業の実施

■5月27日(火)

 - 正副委員長の互選

■6月11日(水)

 - 夏の風物詩!金沢ウィーク!の実施
- 気仙沼観光振興ツアーの実施
 - 福祉・保健医療分野における計画改定に向けた取組
 - 地域福祉保健医療計画の策定に向けた調査の実施
 - 健康めぐろ21及び目黒区自殺対策計画の改定に向けた取組

■6月20日(金)

 - 議案審査
 - ケアプランデータ連携システム活用促進事業の実施
 - 食品衛生法違反に伴う不利益処分

■6月23日(月)

 - 陳情審査
 - 令和6年度新型コロナワクチン定期接種における期限切れワクチンの使用

◆ 都市環境委員会

- 4月9日(水)

 - 「めぐろ地図情報サービス」のテーマの追加
 - めぐろサクラ再生プロジェクトの取組状況
 - 目黒銀座商店街無電柱化事業説明会の開催
 - 三田公園リノベーション工事にに向けた取組
 - 駒場公園における東京都指定名勝の決定
 - 目黒区耐震改修促進計画改定に向けた取組
 - 令和7年度民間建築物の耐震化促進助成事業等
 - 令和7年度家賃助成等の実施
 - 災害時における廃棄物及びし尿収集運搬車両等の供給に関する協定の締結
- 5月14日(水)

 - 都市計画(高度地区・地区計画)の変更(原案の案)
 - 工事報告(3件)
 - 工事等報告(7件)
 - 呑川柿の木坂支流緑道リノベーション工事にに向けた取組
 - 宮下児童遊園リノベーション工事にに向けた取組
 - 中根公園の生物多様性保全林指定に向けた取組
 - 目黒区指定喫煙所の指定
 - 令和7年度住宅用再生可能エネルギー及び省エネルギー設備設置費助成事業の実施
 - ゼロカーボンシティ実現に向けた連携協定の締結
 - グリーンングシェルター(指定暑熱避難施設)の募集
- 5月27日(火)

 - 正副委員長の互選

■6月11日(水)

 - 令和7年春日目黒川沿いの桜開花期間における取組結果
 - 祐天寺駅前広場の再整備(案)
 - 「地域交通の支援」の取組状況と今後の進め方
 - 令和7年度不燃化特区等助成事業

■6月20日(金)

 - 自由が丘東地区第一種市街地再開発事業に関する都市計画(案)

■6月23日(月)

 - 陳情審査

◆ 文教・子ども委員会

- 4月9日(水)

 - 令和7年度教育施策説明会の実施
 - 令和7年度自然宿泊体験教室事業の実施
 - 目黒区立目黒南中学校新校舎実施設計案
 - 目黒区立目黒西中学校新校舎実施設計案
 - 令和7年度学校評議員の委嘱
 - 「子ども・若者社会参画プロジェクト」に関する事業の実施

■5月14日(水)

 - 目黒区立目黒中央中学校で発生した停電
 - 目黒区めぐろ歴史資料館の臨時休館
 - 令和7年度学童保育クラブ入所状況
 - 令和6年度ランランひろばの実施結果
- 学童保育クラブ及びランランひろばにおける長期休業中の昼食支援
 - こども家庭センター子育てふれあいひろば事業委託事業者の公募の中止及び再公募
 - 東京都の保育所等利用世帯負担軽減事業拡充に係る区の対応

■5月27日(火)

 - 正副委員長の互選

■6月11日(水)

 - 令和7年度児童生徒数・学級数
 - 令和6年度目黒区立学校卒業生の進路状況
 - 令和6年度目黒区立学校におけるいじめの状況
- 令和6年度目黒区立学校における不登校の状況
 - 目黒区奨学資金貸付金の債権放棄
 - 令和8年「二十歳のつどい」の開催
 - 令和6年度子ども家庭支援センターにおける要保護児童相談
 - 令和6年度子どもの権利擁護委員制度の実施状況
 - 保育所等入所待機児童数

■6月20日(金)

 - 議案審査

■6月23日(月)

 - 陳情審査

◆ 議会運営委員会

- 4月4日(金)

 - 特別区議会議長会の要望事項の賛否について
 - 目黒区議会におけるハラスメント防止指針の検討について

■4月11日(金)

 - 特別委員会の設置について
 - 目黒区議会におけるハラスメント防止指針の検討について

■4月14日(月)

 - 目黒区議会におけるハラスメント防止指針の検討について

■4月16日(水)

 - 特別委員会の設置について
 - 目黒区議会におけるハラスメント防止指針の検討について
 - 広報・図書室運営にかかる基本方針と考え方について

■4月21日(月)

 - 特別委員会の設置について
 - 目黒区議会におけるハラスメント防止指針の検討について

■4月30日(水)

 - 特別委員会の設置について
 - 目黒区議会におけるハラスメント防止指針の検討について

■5月7日(水)

 - 特別委員会の設置について
 - 目黒区議会におけるハラスメント防止指針について

■5月13日(火)

 - 特別委員会の設置について

■5月20日(火)

 - 会派解消届、会派名称変更届及び会派所属議員異動届について
 - 令和7年第1回目黒区議会臨時会の招集請求について
 - 令和7年第1回目黒区議会臨時会の議事日程について
 - 区長提出予定議案について
- 議会運営委員会の会派割当てについて
 - 特別委員会について
 - 令和7年度の役職割当てについて
 - 令和7年度定期総合健康診断について

■5月27日(火)

 - 役職(令和7年5月から令和8年5月まで)について
 - 議長及び副議長の辞職について
 - 区長提出議案について
 - 施設更新・公民連携等調査特別委員会設置を求める動議について
 - 議事日程及び進行順序について
 - 議長選挙及び副議長選挙の進行順序について
 - 常任委員会・議会運営委員会の継続調査事項(案)について
 - 委員会室等について
 - ウェブサイトに掲載する議決結果について
 - 正副委員長の互選

■6月3日(火)

 - 令和7年第2回定例会の招集について
 - 提出予定議案について
 - 会期及び会期中の日程について
 - 議会運営委員会に提案する意見書等について
 - 一般質問の通告期限について
 - 請願・陳情について
 - 本会議における討論通告書の提出期限について
 - 東京都後期高齢者医療広域連合議会議員選挙の実施について
 - 議会改革の検討事項について

■6月10日(火)

 - 議員の辞職願の許可について
 - 陳情について
 - 一般質問の順序について
- 令和6年度各会計決算総括(速報値)について
 - 東京都後期高齢者医療広域連合議会議員選挙の実施について
 - 議会改革の検討事項について

■6月17日(火)

 - 会派構成の変更に伴う協議事項について
 - 追加提出予定議案について
 - 議事日程及び進行順序について
 - 委員会の開催予定について
 - 意見書(案)について
 - 中国北京市東城区への議員派遣 について(案)
 - 目黒区政務活動費の交付に関する規程の一部改正について(案)

■6月19日(木)

 - 陳情審査
 - 議員の派遣について
 - 議事日程及び進行順序について
 - 東京都後期高齢者医療広域連合議会議員選挙候補者の決定について
 - 意見書(案)の賛否について

■6月25日(水)

 - 議会改革の検討事項について
 - 政務活動費申し合わせ事項の見直しについて
 - 主権者教育の実施について
 - 電子表決の実施について
 - SideBooksにおける委員会資料等の事前提供について

■6月30日(月)

 - 付属機関等委員について
 - 討論通告について
 - 議事日程及び進行順序について
 - 令和7年度区議会事務局補正1号予算要求について

特別委員会

◆ 施設更新・DX等調査特別委員会

- 4月11日(金)

 - 新たな目黒区民センター等整備・運営事業の中止・再検討に伴う下目黒小学校の取扱
 - めぐろ学校サポートセンター施設を活用した常設仮校舎整備に係る基本設計案

- 4月25日(金)

 - 目黒区立鷹番小学校等複合施設基本構想案

■5月23日(金)

 - デジタル・ICT戦略

◆ 施設更新・公民連携等調査特別委員会

- 5月27日(火)

 - 正副委員長の互選

■6月24日(火)

 - 議案審査
 - 陳情審査
 - 公民連携イベント「めぐろキッズパーク」の開催
 - 施設データ集の更新

開かれた議会

目黒区議会では、議会に関する情報を積極的に公開するとともに開示と提供を行っています。これらの活動を通じて、議会への理解と信頼を深めていただくとともに、区政への積極的な参画を促し、公正で広く開かれた議会を目指しています。

公表 会議の公開と会議録の公表

■ 会議録

区議会の本会議と予算・決算特別委員会の会議録を公開しています。区立図書館で閲覧、貸し出しができます。



目黒区議会 会議録

■ 会議録検索システム

会議録検索システムでは、過去の本会議と委員会の会議録を検索し、閲覧できます。ダウンロードや印刷もできます。



■ 傍聴

本会議や委員会はどなたでも傍聴できます。総合庁舎本館5階の区議会事務局へお越しください。



傍聴の様子

■ インターネット議会中継

本会議と予算・決算特別委員会をライブ中継しています。過去の会議の録画映像も見ることができます。



公表

提供 区議会の広報活動

区議会を身近に感じ、関心を持っていただけるよう、議会活動や議決内容などをお伝えしています。



■ めぐろ区議会だより

定例会ごとに、質問や答弁、議決結果などをお知らせしています。新聞折り込みのほか、駅の広報スタンドや区の施設で配布しています。デジ版(デジタル録音図書)もあります。



区議会だより
音声版



■ 区公式ウェブサイト

区議会からのお知らせ、会議の開催予定、本会議の資料や議決結果、委員会の議題などを見ることができます。



■ 区公式X



■ 区公式LINE



■ 区政情報モニター

目黒区総合庁舎本館1階西口ロビーのモニターで放映しています。



再生紙を
使用しています

リサイクル適性(A)
この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

環境にやさしい
植物油インキを
使用しています

UD
FONT

見やすく読み間違えにくい
ユニバーサルデザインフォント
を採用しています

DAISY

めぐろ区議会だよりは、区ウェブサイトから音声で聞くことができるほか、視覚障害などがあるかたのためのデジ版もあります。詳細は障害者支援課支援サービス係(☎5722-9846、FAX3715-4424)へ



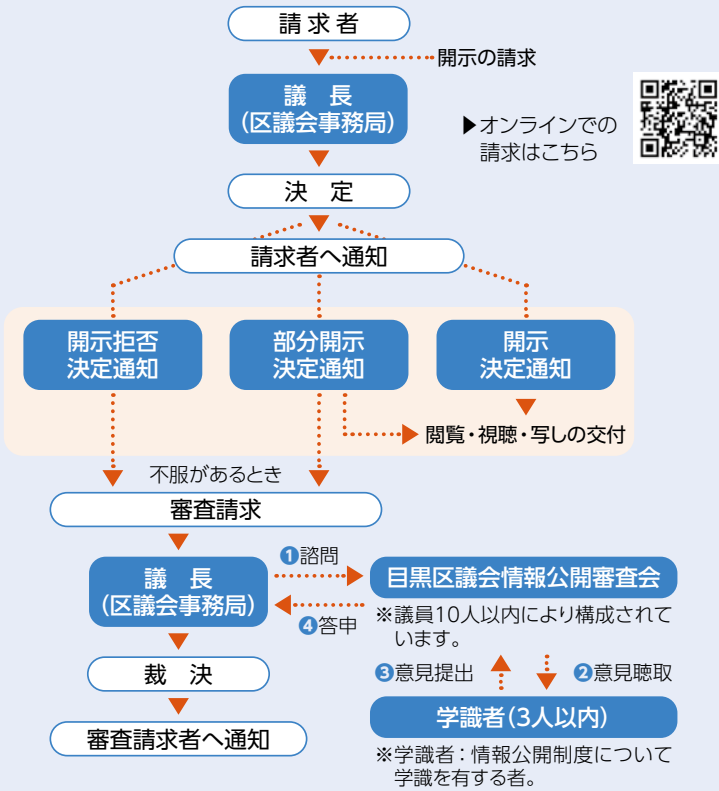
開示

開示 情報開示請求

区議会情報公開条例の規定に基づき議会情報の閲覧、視聴、写しの交付を請求できます。



情報公開手続きの流れ



区議会情報開示請求の決定状況(令和6年度)

全部開示	部分開示	不開示	不存在	存否応答拒否	合計件数
2	0	0	0	0	2

- 開示請求があった日から15日以内に開示の可否を決定し、文書で通知します。閲覧、視聴は無料ですが、写しの作成や送付に要する費用は、請求者の負担となります。
- 決定に不服がある場合には、行政不服審査法に基づく審査請求をすることができます。